

回覧

令和8年2月3日
学校だより第11号
世羅町立甲山小学校

甲山っ子だより



寺田校長の広聴・高調コミュニティ広場



道徳参観日

1月27日（火）には道徳参観日・PTA教育講演会・学級懇談会を行いました。ご多用の中、多くの保護者の方に参加いただきました。ありがとうございました。

道徳の授業では、それぞれの学級で、読み物資料をもとに、親切や努力、公正公平、友情等のテーマについて一生懸命に考えました。授業を通して、これまでの自分を見つめ直すことで、これから自分はどのようにしていきたいのかという思いを一人一人がもつことができたと感じました。

PTA教育講演会では、TAG株式会社 田口雅弘様より「おしごとのなぞをとけ！ たのしいおしごとのまき」と題して、ご講演いただきました。まず、夢を描くこと。そして、夢を叶えるために努力すること。まわりの人と協力すること。多くのことを語っていただきました。子供たちは、夢や志をもつことや努力することの大切さを学ぶことができたと思います。ご家庭におかれましても、お子さんと将来について語る機会となれば幸いです。

また、学級懇談会では、子供たちの学校での学習や生活の様子をお伝えさせていただいたり、家庭や地域での生活の様子についてお聞きしたりすることができ、有意義な会となりました。ご来校ありがとうございました。



全校かるた大会

1月9日（金）には、校内かるた大会を体育館と多目的スペースで開催しました。1年生と2年生は「ことわざかるた」、3年生から6年生までは「五色百人一首」を行いました。それぞれの学年で白熱した対戦が行われました。



二月になりました。日の出の時刻が少しずつ早くなってきているのを感じるとともに、あたたかい春が来るのが待ち遠しいこの頃です。今回は、家庭学習の習慣について書きます。冬休み前には、終業式の話の中で「しっかり復習をして、できないところをできるようにしよう。」という宿題を出したところでした。保護者の皆様、子供たちのがんばりはいかがでしたでしょうか。

甲山小学校では、「自立した学び手の育成」というテーマのもと、単元内自由進度学習やICTを活用した一斉授業等に取り組み、子供たちの主体的な学びの実現に向けて成果を上げているところです。しかし一方で、基礎学力の定着という課題も大きく、改めて「自立した学び手」とは、児童のどのような姿で見取るのか、見直しを重ね、次のように定義することにしました。

- 基礎学力を身に付けている。
- 自ら課題を解決する方法を身に付け、能動的に学んでいる。
- 家庭学習の習慣を身に付け、授業との学びの行き来を意識している。
- 三つの資質・能力(アイデンティティ・自発性・コミュニケーション力)を身に付けている。

さて、はじめの話題にもどしますと、三つ目の家庭学習の習慣づくりと関連があります。家庭学習とは、学校で学んだことを一人でできるか試す場でもあります。ここで、自立した学び手になっているかの真価を問うことができると考えています。

そのためには、まず学校の授業が子供たちにとって「分かる・できる」ものになっていることが前提だと捉えています。そのうえで、家庭において自分一人で学習できる子を育てたいと考えています。時に保護者の皆様の声を伺いながら、家庭学習の習慣づくりに徹していきます。このように、今後も保護者の皆様とともに力を合わせて、児童の健全育成に励んでいきます。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

こうざん小♡こころの相談窓口（いじめ、性暴力、セクハラ、パワハラ、体罰に関する相談）

【担当者】	校 長	寺田 知巳	教 頭	遠崎 且典
	教 諭	森政 宏美（教務主任）	教 諭	鳥越 悠平（生徒指導主事）
	養護教諭	中内 理恵（保健主事）		

【相談窓口】甲山小学校（0847）22-0058 ※気になることがあれば、いつでもご相談ください。